

第2回臨時議会

改選後初めてとなる令和元年第2回臨時議会が5月7日に開催され、投票により議長に佐藤晴観議員、副議長に八木幹男議員を選出しました。

また、各常任委員会委員などの議会構成を決定し、これから4年間の議会活動がスタートしました。

その後、町長から提出された専決処分3案件、監査委員の選任、財産の取得2件について審議が行われ、全ての議案が原案のとおり可決されました。

新しい議会構成

議長 佐藤 晴観

副議長 八木 幹男

総務文教常任委員会

委員長 大坪 正明

産業経済常任委員会

委員長 野村 祐司

議会運営委員会

委員長 桑谷 覺

「町民参加」「行政監視」「政策立案」を3本の柱に 議長 佐藤 晴観

改めて身の引き締まる思いと、皆さまの大きな期待を強く感じているところであります。町民参加型・行政監視機能・政策立案機能、この3本の柱を支えるためには、議会議員14人のスキルを上げていくことが急務であると考えております。

また、町長は1人ですが、議会議員は14人です。町民から負託を受けた票は14人を合わせて6,113票あります。この町民とのつながりを十分に生かし、町の施策の後押しや抑止力となれるよう、全町民のための議会になればと思っております。

新しい令和という時代を迎え、14人の向上心が実を結び、新たな時代の美瑛町議会となるように舵を取らせていただくことをお約束申し上げ、13人の議会議員の皆さま、全町民の皆さま、天気の良いなか傍聴に来ていただいている皆さまに心よりお礼申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。4年間よろしくお願いいたします。



町民の皆さまとの対話を一番に 副議長 八木 幹男

議長のご挨拶にありました3項目、「町民を主役に」「行政監視機能」「政策立案機能」この3点を十分に踏まえながら、議長を支えていきたいと考えております。

また、この中で特に「町民の皆さまとの対話」がやはり一番の課題であろうかなと思っております。

議員各位におかれましては、支持者の方、あるいは周辺の方と議論されていることと思いますが、議会としての、合議体としての町民の皆さまとの対話、やはりこの辺が不十分ではないかなというようなことを感じております。

このようなことを踏まえ、議長の方針を携え、議長をしっかり支えていくことをお約束いたしまして、ご挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。



- ▼総務文教常任委員会
 委員長 大坪正明
 副委員長 保田香仁
 委員 坂田美香
 委員 増山和則
 委員 穂積力
 委員 青田知史
 委員 八木幹男



- ▼産業経済常任委員会
 委員長 野村祐司
 副委員長 山本賢一
 委員 濱田洋一
 委員 中村俱和
 委員 桑谷紀子
 委員 高田紀子



- ▼議会運営委員会
 委員長 桑谷 覺
 副委員長 保田 仁
 委員 大坪 正明
 委員 野村 祐司
 委員 山本 賢一

- ▼議会報特別委員会
 委員長 増山和則
 副委員長 山本賢一
 委員 坂田美香
 委員 青田知史

▼大雪消防組合・大雪清掃組合・大雪葬斎組合及び大雪地区広域連合議会議員

- 佐藤晴観
 八木幹男
 大坪正明

議案の審議

専決処分

●議案第1号 平成30年度美瑛町一般会計補正予算

要旨 平成30年度美瑛町一般会計補正予算(第13号)を地方自治法の規定に基づき専決したので、議会の承認を求めらるるものです。

歳出は、各基金への積立て、事業費確定に伴う執行残の整理など。

歳入は、交付金等の額の確定による整理、まちづくり寄附金の追加などです。

平成31年3月29日

質疑

●議案第1号

野村議員

美瑛高等学校教育振興補助事業が322万7千円減額になった要因は。

今瀧政策調整課長

①入学者を60人と見込んで

ましたが、51人の入学者に減ったこと。

②語学力向上を目的とした「スタディサプリ」というサービスの導入時期が、秋までずれ込んだこと。

③語学力向上の成果として予定していた海外研修事業が、実施されなかったことなどによるものです。

●議案第2号 平成30年度美瑛町農業研修施設事業特別会計補正予算

要旨 平成30年度美瑛町農業研修施設事業特別会計補正予算(第4号)を地方自治法の規定に基づき専決したので、議会の承認を求めらるるものです。

歳出は、事業費確定に伴う執行残の整理など。

歳入は、土壌診断手数料の追加、一般会計からの繰入金の減額などです。

平成31年3月29日

●議案第3号 平成30年度美瑛町水力発電事業特別会計補正予算

要旨 平成30年度美瑛町水力

発電事業特別会計補正予算(第1号)を地方自治法の規定に基づき専決したので、議会の承認を求めらるるものです。

歳出は、事業費確定に伴う執行残の整理、基金積立金の減額など。

歳入は、発電売上収入の減額などです。

平成31年3月29日

質疑

●議案第3号

中村議員

発電売上収入が1300万円余り減額となった要因は、発電量の減少によるものでしょうか。単価も減少しているのでしょうか。

長野水道整備室長

売電単価は、年度当初に契約した金額から変更ありません。

昨年7月3日に発生した大雨災害によって、取水部分に土砂が堆積し、一定期間、発電することができなかつたためです。

中村議員

歳出においても、一般管理費と発電事業管理費を合わせて300万円余りが減額となつていますが、これも発電の停止によるものでしょうか。

長野水道整備室長
その通りです。

人事

●議案第4号 監査委員の選任

趣旨 美瑛町監査委員の選任にあたり議会の同意を求めるものです。
住所 本町2丁目3番26号
氏名 高田 紀子

財産の取得

※議案第5号及び第6号は下記表を参照。

質疑

●議案第5号

中村議員

①発電機10台は、仮置き場に搬入されるのでしょうか、それとも基礎があるような場所に搬入されるのでしょうか。

②入札金額の最高額と最低額の差が、3万円しかないのは偶然なのでしょうか。入札の適正さに疑いがあるのではないのでしょうか。

鈴木総務課長

①10台の発電機は、それぞれ水道の浄水施設、白金温泉の泉源施設に設置します。浄水施設は屋根のある場所に設置しますが、泉源施設は屋根がないので、今後検討します。

角和町長

②入札については、適正に執行されているという引継ぎと報告を受けています。

中村議員

適正な競争が行われていれば、落札率は下がるのではないのでしょうか。

角和町長

事務手続きに瑕疵はなかったという説明を受けていますので、議案として提案させていただきます。

中村議員

納期は来年の3月となつて

います。十分に時間があるので、議案を取り下げて入札をやり直してはどうでしょうか。

角和町長

入札の適正さに疑いがあるという前提で質問されていますが、その点が証明されていないので、答弁は控えさせていただきます。

●議案第6号

中村議員

小型除雪車の写真がなく、メーカーも型式もわからないので、これでは判断できないのではないのでしょうか。

山下建設水道課長

写真等については、これまでも議案に添付していません。

中村議員

議会の議決を求めめるために、最大限の情報を提供するものが行政の義務ではないのでしょうか。

鈴木総務課長

議会から資料の要求がありましたら、提出したいと考えています。

中村議員

持っている情報は出すべきではないでしょうか。町長の指示でできることではないのでしょうか。

角和町長

資料要求については、これまで議会と行政側で積み重ねてきたルールにのっとり行つていきます。議案がわかりにくいという指摘であれば、新しいやり方も検討したいと思います。

今号は改選後初めての議会報です。議会構成などについて、いち早く皆さんにお知らせするため「広報びえい」と合併号としましたので、ご了承願います。

議会報特別委員会

委員長 増山 和則



▼財産の取得

議案	取得財産	契約方法	契約金額	契約先
第5号	発電機 10台	指名競争入札による落札	17,366,400円	美瑛町丸山2丁目10番23号 有限会社 吉田電気 代表取締役 吉田 満
第6号	小型除雪車 1台	指名競争入札による落札	24,200,000円	岩見沢市幌向北1条2丁目580番地 開発工建 株式会社 代表取締役 奈良 和康